

2021年1月1日

日本ボーイスカウト北海道連盟



## 新しい1年・新しい目標

日本ボーイスカウト北海道連盟

連盟長 吉田源彦

あけましておめでとうございます。

スカウト、リーダーの皆様には、コロナウイルスにも負けず勉強にも仕事にも一生懸命の毎日かと思いますが、早く終息してほしいと思います。

各団におきましても年間行事などに支障をきたしているのではないかと心配いたしておりますが、見えない病原菌との闘いですが、まずは近づけないことが大事です。

本来の活動も、冬は冬の、夏は夏の活動があって、いつも智恵を出し合って楽しさも倍になってくるものであり、このような訓練は年をとってからも役に立つものです。そして今の団仲間は年老いてからも強い「絆」で結ばれるものです。これはお金を出しても買えない、尊いことであります。

新しい1年が始まります。今はコロナに負けず新しい目標に向かって進んでゆきましょう。



吉田連盟長は2020年2月14日表彰式にて「社会教育功労者章」を受章されました。

「社会教育功労者章」は多年にわたり社会教育の振興に功労があった方に文部科学大臣より表彰されます。

連盟長の受章にお祝い申し上げます。

# 今は我慢の時、コロナに負けるな！！

日本ボーイスカウト北海道連盟

理事長 三国久介

2020年は、東京オリンピックが開催され、世界各国からアスリートが集結し、感動的な祭典となるはずでしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、残念ながら1年延期となりました。北海道でも2月以降新型コロナウイルスの感染が確認され、すべての社会活動が自粛という事態になり、ボーイスカウト活動についても自粛を余儀なくされました。

日本連盟から出されたスカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを基に、北海道連盟も独自の対策を策定し、各地区、各団にお願いをしてみました。北海道連盟の事業についても、年次総会が初めて書面での総会となったことや、令和2年度の事業計画も一部を除いてはすべて中止又は延期ということになり、特にカブスカウト・ビーバースカウトが楽しみにしていた北海道カブラリーが、新型コロナウイルスの感染が一向に終息する気配がないことから、やむなく延期ということになりました。又、スカウト活動が最も活発になる春から夏にかけて、終息どころか増々感染が拡大して、スカウト活動にとって一番いい時期に活動ができないという状況になり、指導者もスカウトも残念であったと思います。

各団において、様々な対策を取りながらスカウト活動を行っていることと思いますが、今、私たち指導者にできることは、コロナに感染をしないための最善のプログラムを作成し、スカウト活動を行うことだと思います。安全はすべてに優先すると指導者の皆さんは研修を受けているはずで、コロナの感染が終息し、一日も早く普段どおりのスカウト活動ができることを願い、準備をしておきましょう。【そなえよつねに】

太陽に背を向けるのはやめること。

困難や不幸に会ったとき、見つけられる一筋の光りでも、

ひとかけの輝きでも探し出せるなら、

それを最大限に利用せよということである。

B-P

# 年間プログラムは作らなければならない

北海道連盟コミッショナー 今井 建

昨年はコロナウイルス感染症の影響により隊や団の活動、さらにはカブラリーやビーバーの大会等、ほとんどすべてが中止あるいは延期となりました。

今現在も活動を中止している団もあるのではないかと思います。

ただ活動停止中に気がついたことがあります。スカウティングへの熱とといいますか、やる気といったものは溜め込むことができるということです。私の団は3月から6月が活動中止、7月に活動を再開しましたがリーダーがスカウトにやらせたい活動、またスカウトのニーズが盛りだくさんという印象を受けました。毎年12月に開催しております「夜歩く」（オーバーナイトハイク）を9月に行いました。今年は例年に無く準備万端。手旗、地図とコンパス、座標読み。手伝いにきていたベンチャーが「ボーイスカウトみたいじゃないですか。」といった出来でした。リーダーもスカウトもスカウティングがしたかったという気持ちを持っていたのだと思います。「待ってました」感をスカウトから感じました。

私は活動停止中にアルファベットでモールスを打つ練習、手旗、垣根結びの練習をしていました。これは活動再開後のボーイ隊の活動に反映させることができました。リーダーの苦手な部分はその隊のスカウトの苦手になるというのはよくあることです。リーダーの皆さん、「やればできる」がんばりましょう。

「来年もどうせコロナで活動できないんだから、コロナが収まってからプログラムを作ろう」というのはだめです。特にボーイ隊はスカウトのニーズが年間プログラムになっていく訳ですから、12ヶ月分のプログラムは必須です。スカウトのニーズは無視してはいけません。活動再開時、できる時にプログラムを展開して下さい。ひと月に3ヶ月分のプログラムを展開することも可能だと思います。ここも「やればできる」です。

今はコロナウイルス感染の早期での終息を願うばかりではありますが、いつか必ず終息します。その時に向かっているいろいろと「手足に心に準備」しておきましょう。スカウティングへの情熱が溜まった状態、「待ってました」感での活動再開。私はその時を楽しみにしています。

さあ、今年も12ヶ月分のスカウトのニーズにきっちりと向き合いましょう。

## 令和2年度ウッドバッジ研修所スカウトコース北海道第3期開設

5月開催予定が新型コロナウイルス感染拡大予防のため、延期となりましたが、9月19日から22日無事開催されました。

旭川地区野営場を会場に7名の参加者、平均年齢30.9才という若返りでした。

新型コロナウイルス対策、対応など、いつもとは違う研修所の準備、開設となりましたが、コロナにも負けず、あいにくの雨にも負けず、得能所長はじめ参加者、スタッフの皆様お疲れさまでした。



令和3年度（2021）年度には、ウッドバッジ研修所スカウトコース北海道第4期の開設を予定しておりますので、沢山の方（初めての方も、初めてではない方も）のご参加お待ちしております。

新型コロナウイルス感染への対応について～新しい日常にむけて～

## スカウト活動再開について

(北海道連盟としての方針)

何度かの発信をしておりますが、再度のご確認をお願いします。

### 1. 新型コロナウイルス感染症に対する考え方

- ① 感染リスクはゼロにならないということを前提として、感染およびその拡大のリスクを可能な限り低減させながら活動を行う。
- ② 「3つの密」を避ける、基本的な感染対策を行う「新しい生活様式」に対応する。
- ③ 指導者は、自らの家庭をはじめ、スカウトおよびスカウトの家庭と連携する。
- ④ 感染者や濃厚接触者への差別・偏見・いじめ・誹謗中傷などを防止する。

### 2. 「新しい生活様式」の徹底による活動

- ① 「新しい生活様式」におけるスカウト活動については、野外（屋外）において、感染につながる可能性が高い「3つの密」をすべて避ける活動内容での実施をお願いいたします。(①密閉空間、②密集場所、③密接した会話)
- ② 隊・団からは、スカウトの保護者へ、コロナウイルス感染拡大防止のためのスカウト活動における対応を説明いただくとともに、各ご家庭での普段の生活の重要性もご理解いただくなどの連携をお願いいたします。
- ③ 新型コロナウイルス影響下で新しい日常が定着する中、感染者や濃厚接触者への差別・偏見・いじめ・誹謗中傷などが危惧されています。  
学校でも「3つの感染症」として注意喚起など指導されています。これについては、以下の URL に詳しい情報がありますのでご参照ください。

「3つの感染症」日本赤十字社

[http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326\\_006124.html](http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200326_006124.html)

### 3. 活動再開にあたっての留意する点

活動を再開するにあたっては、スカウト、保護者の理解を得ることが何よりも大切です。十分なコミュニケーションをはかり、活動の趣旨や方法などの理解を得て、活動再開するようにお願いいたします。

北海道の地域性（広域であること）を十分にご理解いただき、各市町村はもとより振興局単位や経済圏・生活圏における感染症のまん延状況もしっかりと情報収集をしながら、活動を行うようお願いいたします。

特に学校では、「分散登校」段階を終え、「短縮授業」に移行し、「部活動」などの実施可否状況が、スカウト活動を行ううえでの大きな目安となると思われます。

#### 4. 活動内容について

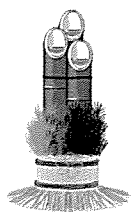
活動毎の想定と対応例について、日本連盟の感染拡大予防ガイドライン（ホームページで公開）に掲載されております。

今後も内容を更新されますので、確認をお願いいたします。

- 屋内での活動の場合、例えば通常よりも大きい部屋を使うなど、密集を避け、定期的に換気をするなどしてください。
- 3密を避け、マスクの着用、活動前の検温や手指等の消毒、多くの方が触れる箇所（特にドアノブ・手すり・スイッチ等）の消毒をするなど、接触感染防止の対応をお願いいたします。
- マスクを着用しての活動になることが想定されますが、熱中症対策も留意してください。学校授業でも、体育の際には十分な呼吸ができないことのリスクを回避することや熱中症予防のためマスクの着用が必須ではなくなりました。スカウト活動も同様に、状況により適切な対応をお願いいたします。
- 極力、活動中のお互いの距離を1m以上の距離を保つように努力するようにしてください。  
しかしながら、活動中ではやむを得ず近距離となってしまうこともありますので、その際は近距離になる時間を短くするなどの工夫が必要となります。セレモニーも間隔を空けて実施し、基本動作（ビーバーコールや仲良しの輪など）も状況にあわせて柔軟に対応してください。

ウイルスと共存しながら感染拡大防止に努め、  
「新たなスカウティング」に取り組みましょう。

**Scouting Never Stops**



# 新春弥栄

2021 新春 誌上賀詞交換

あけましておめでとうございます

ボーイスカウト十勝地区協議会 会長

清水 拓也

謹賀新年

スカウトの仲間を増やして

運動の拡がりを

北海道連盟 連盟長

北海道神宮 宮 司

吉田 源彦

〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474

あけまして

おめでとうございます

北海道連盟 先 達

北海道連盟 顧 問

三浦 武

新春弥栄

一日も早いコロナの終息を!!

ボーイスカウト北海道連盟参与

市場 尚延

謹賀新年

北海道連盟副連盟長  
北海道スカウトクラブ幹事長  
江別第2団ビーバー隊長

大橋 和子

謹賀新年

スカウトの目線で活動しよう!

ボーイスカウト北海道連盟副連盟長  
札幌第10団 団委員長

長岡 正彦

# 謹賀新年

日本ボーイスカウト北海道連盟相談役

## 前田 和道

あけましておめでとうございます

日本ボーイスカウト北海道連盟参与  
室蘭第4団 副団委員長

## 西岡 浩

あけましておめでとうございます

## 胆振地区

地区協議会会長	滝口 信喜
地区協議会副会長	熊野 正宏
地区委員会委員長	小笠原 貢
室蘭第1団団委員長	高橋 忠義
室蘭第4団団委員長	小笠原 貢
登別第1団団委員長	木原 靖之
伊達第1団団委員長	辻 正博
苫小牧第2団団委員長	永井 承邦
コミッショナー	村中 啓子
事務長	神 拓人
事務次長	渡邊 昌彦
地区会計	佐藤 公英
地区監事	福井 洋幸
地区監事	佐藤 庄吉

# 謹賀新年

日本ボーイスカウト北海道連盟参与

## 小西 恒

上川地区  
佐々木 篤美

# 新春弥栄

札幌地区協議会

顧問	藤岡 順正
相談役	北野 義城
地区協議会長	樟本 賢首
(健康安全委員)	

地区副協議会長	北 秀継
(地区副委員長)	

地区副協議会長	前田 和道
地区委員長	菊地 一泰
地区副委員長	陰能 裕一
(野営場管理運営副委員長)	

指導者養成委員長	阿部 高久
進歩委員長	上原 克己
野営行事委員長	武市 喜博
広報委員長	千葉 邦郎
国際委員長	小原 由美子
財政会計委員長	荻根 一也
野営場管理運営委員長	村上 義憲
事務長	小竹 知巳
監事	二木 恒治
監事	野内 吉徳

コミッショナー	扇間 康弘
副コミッショナー	瀧澤 ひろみ
副コミッショナー	武市 喜博
副コミッショナー	上原 克己

あけましておめでとうございます

## 石狩地区

地区顧問	大橋 和子
地区顧問	猪股 巖
地区協議会長	佐々木 健三
地区委員長	小林 幸治
地区副委員長	高塚 浄正
地区会計	田中 弘子
地区事務長	喜多 英司
地区監事	桜吉 登美子
地区監事	安和 智恵子
コミッショナー	川越 利朗
副コミッショナー	佐藤 雅秀



今年もよろしく  
おねがいします



ボーイスカウト江別第2団

## 謹賀新年

ボーイスカウト北海道連盟監事  
札幌第4団 団委員長

北 秀 継

明けましておめでとうございます  
今年もお世話になります

ボーイスカウト北海道連盟札幌第4団  
穴田トヨ子

明けましておめでとうございます  
今年もよろしくお願いたします

ボーイスカウト北海道連盟札幌第9団  
育成会長 三浦 崇  
副育成会長 北野 義城  
団委員長 樟本 賢首  
副団委員長 北野 和

## 新春 弥 栄

### 留 萌 地 区

留萌第1団 団委員長 櫛井 二三夫  
留萌第2団 団委員長 下 田 満  
秩父別第1団 団委員長 寺 迫 公 裕  
羽幌第2団 団委員長 小 寺 克 彦  
美唄第8団 団委員長 マンフレード  
フリデリッヒ  
地区協議会長 櫛井 二三夫  
地区委員長 寺 迫 公 裕  
地区コミッショナー 小笠原 祐治

## 謹賀新年

### 旭川地区協議会

地区顧問	野原 典雄 川村 武雄 森 豊
協議会長	松倉 信乗
副協議会長	高橋 明
地区委員長	浅野 玲子
地区副委員長	山口 淳
野行委員長	山口 淳
組織広報委員長	高橋 明
リーダー委員長	杉田 肇
野営場委員長	天満 昇
財政委員長	花田 芳人
会 計	高橋 明
事 務 長	高橋 明
監 事	池内 勝
コミッショナー	村上 政義
副コミッショナー	宮澤 多佳子
副コミッショナー	杉田 肇

## 新春 弥 栄

日本ボーイスカウト北海道連盟  
秩父別第1団 団委員長  
寺 迫 公 裕

## 謹賀新年

日本ボーイスカウト北海道連盟  
釧路地区

地区協議会長 蝦名 大也  
地区委員長 田中 卓  
地区コミッショナー 藤井 秀俊

## 新春弥栄

日本ボーイスカウト北海道連盟  
釧路第6団

育成会長 菅原 宏樹  
団委員長 白浜 正宣  
副団委員長 藤田 茂

## 若行老支

北海道連盟スカウトクラブ

会長代行 西岡 浩  
副会長 入部 道之  
幹事長 大橋 和子  
幹事 岡田 聰  
幹事 宮内 紀代志

## 新春弥栄！

《道連維持財団への更なるご理解とご支援を》  
コロナウイルスに負けない強いBSの心と体

北海道連盟維持財団 評議員  
北海道連盟スカウトクラブ 幹事  
旭川地区協議会元副協議会長  
宮内 紀代志

## 謹賀新年

日本ボーイスカウト北海道連盟

理事長 三国 久介

## 謹賀新年

スカウトに楽しいプログラムを！

日本ボーイスカウト北海道連盟

副理事長 下田 好徳

## 新春弥栄

日本ボーイスカウト北海道連盟

常任理事 北野 和

## 新春弥栄

日本ボーイスカウト北海道連盟

常任理事 野内 吉徳





斧の響き 157号 (2021年1月1日発行)  
発行・印刷：日本ボーイスカウト北海道連盟／発行責任者：北海道連盟 理事長 三国久介  
〒062-0934 札幌市豊平区平岸4条14丁目3-40  
北海道ボーイスカウト会館内  
Tel 011- 823-7121／ Fax 011- 814-9377 E-Mail [bs-hokkaido@douren.org](mailto:bs-hokkaido@douren.org)